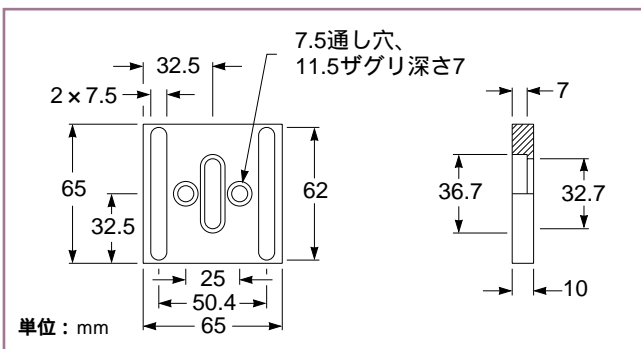




レール用垂直マウントベース

両端にスロットを有するこのベースは、平面あるいは4面光学レールを縦方向にマウントするためのプラットフォームとして使用されます。4面光学レールの端面と、このベースとの接続はM6スクリューで行われます。また、このベースは光学部品やブレッドボードなどにM6スクリューで取り付けられます。

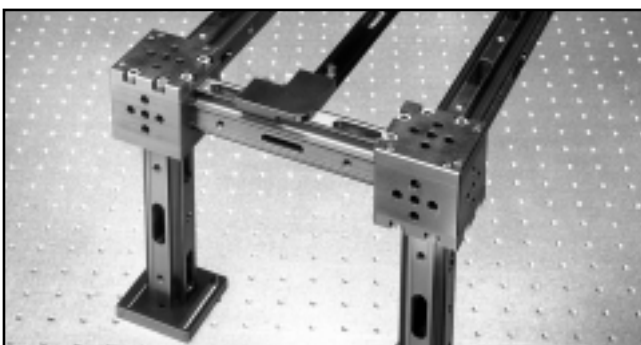
平面光学レールもまた、中央のスロットを利用してマウントすることができます。高さ12.5 mmのピラー(P.4-8参照)を、堅固な縦立体構造のレールシステムを構成するためのスペーサーとして使用することも可能です(上の写真を参照)。このベースは黒色アルマイト処理されたアルミニウム製です。



07 ORA 509 レール用垂直マウントベース

レール用垂直マウントベース

	製品番号
レール用垂直マウントベース	07 ORA 509



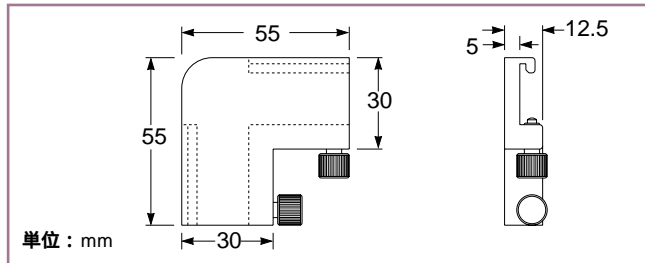
マウントベースとレールコネクタ



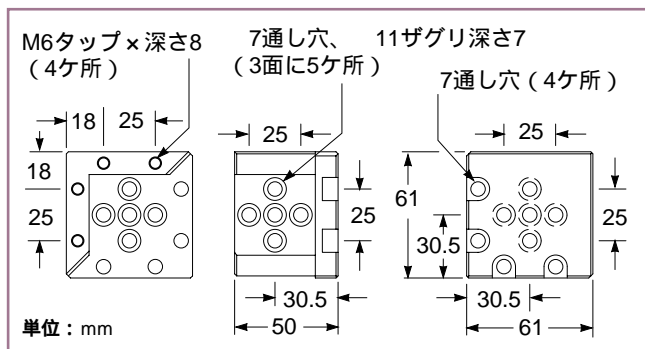
光学レール用コネクタ

平面および4面光学レール共、光学レール用T字コネクタを用いてL字またはT字形に接続することができます。キャリアを使用するように、一方のレールを他方のレールの上または下に位置させることも可能です。

4面光学レールを、コーナーコネクタを用いて非常に強度の高い立体構造に組み立てることもできます。2つの製品を用いてキューブを構成するこのコーナーコネクタはM6スクリューを用いてレールの端部に取り付けられます。キューブ形状に組み合わせられたコネクタは、6面全てを使用することができます。光学レール用コネクタは、黒色アルマイト処理されたアルミニウム製です。



07 ORA 501 光学レール用T字コネクタ



07 ORA 503 光学レール用コーナーコネクタ

光学レール用コネクタ

	製品番号
T字コネクタ	07 ORA 501
コーナーコネクタ	07 ORA 503